

警報等発表時および JR 不通時の措置について

以下は自宅待機・終日休校判断の基準です。

平常授業であったとしても、登校に危険を伴う場合は、各自の判断で休んでください。ただし、その場合の欠席は原則通常欠席となります。南丹高校では単位認定において、単位数の 7 倍までの欠席を配慮するので、それに含まれるものとします。出席停止の基準は以下に示しています。

I 早見表

(1) 気象警報によるもの

情報名	警戒レベル	判断時刻	暴風(雪)	大雪	河川氾濫	大雨	土砂災害
特別警報	レベル 5	午前 8 時 30 分までに	終日休校	終日休校	終日休校	終日休校	終日休校
危険警報	レベル 4	午前 7 時の時点で	-	-	自宅待機※	平常授業	平常授業
		午前 10 時の時点で			終日休校		
警報	レベル 3	午前 7 時の時点で	自宅待機※	平常授業	平常授業	平常授業	平常授業
		午前 10 時の時点で	終日休校				

・河川氾濫：桂川中流・園部川に限る。

・暴風(雪)・大雪・大雨・土砂災害：京都府南部（京都・亀岡、南丹・京丹波）に限る。

※午前 10 時までに危険警報（レベル 4）が警報（レベル 3）に切り替わったり、警報が解除された場合は、13 時 15 分から出欠確認を行い、5 限より授業を開始します。

(2) 公共交通機関によるもの

JR の状況	判断時刻	対象生徒	対応
終日運休	-	全生徒	終日休校
危険警報（レベル 4、大雨・土砂災害を含む）が発表されており、かつ、運転再開の目途が立たない運転見合わせ	午前 7 時の時点で	全生徒	自宅待機※
	午前 10 時の時点で	全生徒	終日休校

・JR：嵯峨野線（京都～園部）に限る。

※警報（レベル 3、暴風(雪)を除く）の場合は、運転見合わせであっても平常授業とします。

※午前 10 時までに警報（レベル 3）以下かつ運転再開となった場合は、13 時 15 分から出欠確認を行い、5 限より授業を開始します。

(3) 熱中症特別警戒アラートによるもの

京都府に熱中症特別警戒アラートが発表されているときは、終日休校とします。

2 出席停止にする基準

- ・被災している。
- ・避難所に避難している。
- ・登校経路が寸断されている。

※上記以外の公共交通機関の運休・運転見合わせについては、個別に判断します。

3 詳細

(1) 特別警報（レベル5）

特別警報については、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況であるため、判断時刻は当日午前0時から午前8時30分までとします。（当日午前0時に特別警報が発表されていれば、終日休校となります。）

(2) 危険警報（レベル4）

南丹高校の所在地は土砂災害警戒区域ではなく、最寄の千代川駅から南丹高校の間に土砂災害警戒区域はないため、土砂災害の危険警報発表時は平常授業とします。また、千代川駅・南丹高校間に中小河川はないため、大雨の危険警報発令時も平常授業とします。ただし、千代川駅・南丹高校間に桂川があるため、河川氾濫の危険警報発表時は自宅待機または終日休校とします。

(3) 学校所在地における避難指示発令時

当日午前0時から午前8時30分までに、亀岡市馬路町に避難指示または緊急安全確保が発令された場合は、終日休校とします。

(4) 熱中症特別警戒アラート

熱中症特別警戒アラートは一日単位で、前日の14時頃に発表されます。発表後に天候が変わっても、取り消しはありません。

4 注意事項

(1) 当日、学校からの連絡はありません。また、学校への電話は回線が混雑してかかりにくくなるため、各自で気象情報を確認して判断してください。

(2) 登校後に暴風(雪)警報、河川氾濫危険警報、特別警報が発表された場合は、状況に応じて、緊急下校・学校待機などの措置を取ります。